

平成22年度 入札監視委員会議事概要

技術研究本部札幌試験場

開催日及び場所	平成22年9月16日(木) 北海道防衛局4F会議室
委員	阿座上委員長(地域経済研究所理事長) 神谷委員(北海道教育委員会委員長) 菊地委員(大学教授) 齋藤委員(弁護士) 杉下委員(公認会計士・税理士)

契約実施機関が締結する契約に関する審議

技術研究本部札幌試験場

審議対象期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日	
審議対象件数	304件	
1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	6件	(審議概要) ・技本担当者から契約状況の説明 ・対象案件より抽出された6件の概要について技本担当者が説明、委員会による審議
一般競争	3件	
指名競争	0件	
随意契約	3件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問  ○それに対する回答等	<p><b>【抽出案件】</b></p> <p>○一般競争) ①[札幌試験場内環境整備作業]</p> <p>・本件含め、審議案件6件のうち3件が同一業者と契約となっているが、何か理由があるのか。</p> <p>○一般競争 ②[電気設備の定期点検]</p> <p>・昨年と比べて、価格はどのような状況であるのか。</p> <p>・各施設をまとめて契約することはできないのか。</p> <p>・毎回の入札では複数の業者が来ているのか。</p>	<p>・一般競争及び随意契約の結果、同一業者となったものである。</p> <p>・各建物ごとに契約しているが、価格に大きな差はない。</p> <p>・今後、検討を進めていく。</p> <p>・20～21年度の1社応札案件を踏まえ、複数社参加する状況になるよう努力している。</p>

○一般競争

③[エンジン高空性能試験装置  
のうちの熱媒循環装置のうちの  
第1種圧力容器の性能検査受検  
のための点検整備]

- ・仕様に特殊性があるのか。
- ・応札価格について、2番目と3番目との大幅な開きはどのような要因が考えられるか。
- ・本業務にはどのくらいの時間を要するものか規定しているのか。

○随意契約

④[札幌試験場庁舎のカーペット及び窓清掃作業]

- ・特になし。

○随意契約

⑤[高置水槽及び受水槽の清掃作業]

- ・これらは指名競争のようなものなのか。
- ・見積を徴するとき業者へ3者から見積を徴していると伝えているのか。
- ・今回、偶然にも同一業者との契約が多かった訳であるが、発注時期及び業務の内容を見ると、今後、一括発注も検討されたい。

○随意契約(公募方式)

⑥[三音速風洞試験のための技術支援]

- ・1社応札となった考えられる理由は何か。

・仕様に特殊性はなく、一般的なボイラーの点検整備である。

・それぞれの項目に対して、労務単価の設定が各社において、差がある等が考えられる。

・契約日から契約納期までの間において履行されればよいものとしている。

・指名競争ではなく、規則に準じて複数社からの見積を徴したなかで随意契約をしている。

・伝えてはいないが、規則上、見積合わせのときは2者以上から徴するよう規定されている。

・今後、検討していく。

・本装置の製造メーカーとの随意契約を検討したが、他に本役務を履行する契約相手方が無いと判断できなかつたため、公募により募つた結果、1社のみとなつた。

	<ul style="list-style-type: none"><li>・この案件については、本来、競争することもない随意契約（特命として）とすべきものと思われる。</li></ul>	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし。	